

国内外で外国人と働くグローバルリーダーのための ダイバーシティ・マネジメント講座

社会人向けの「海外ビジネスマネジメント講座」に定評のある関西大学との連携講座。

関西大学の人気教授をはじめ、企業で働くグローバルリーダー等を講師に迎え、「外国人とのコミュニケーション」「異なる文化背景への理解」等、外国人をマネジメントする上で必要な考え方やスキルを学ぶことができます。講義だけでなく、グループワーク等を通じて学びを深めるとともに、受講者同士の交流を図ります。

第1回

11.6 水

15:00
～17:00

異文化間 コミュニケーション

—日本人の“あたり前”
外国人の“あたり前”—

関西大学 外国語学部
教授 梶本 智子氏



第2回

11.20 水

15:00
～17:00

ビジネスと人権

—ダイバーシティ・マネジメント
の根幹にあるもの—

関西大学 経済学部
教授 後藤 健太氏



第3回

12.11 水

19:00
～21:00

マネジメントの実際

—グローバルリーダーに学ぶ—

東亜成型(株)
代表取締役 浦竹 重行氏

ダイハツ工業(株) 海外部品G
チームリーダー 大場 公太氏

関西大学 国際部 教授 池田 佳子氏



会場

関西大学
梅田キャンパス
(大阪市北区鶴野町1-5)

受講料 無料

申込 WEBにて受付

右記QRコード または
大商HPにアクセス
<https://www.osaka.cci.or.jp/event/>



異文化間コミュニケーション—日本人の“あたり前”外国人の“あたり前”—

第1回
(11/6)

1. 文化が人々の行動にどのように影響をしているのか
2. 多様な文化背景を持つ社員間で起こるコミュニケーション問題を分析 <グループワーク>
3. 解釈の幅を広げる <ケーススタディ>
4. 自身のコミュニケーションの課題を考える



関西大学 外国語学部 教授 桝本 智子氏

企業経験の後、アメリカの大学で博士課程を取得。日米の大学でコミュニケーション関連の授業を担当。主な著書に『対人関係構築のためのコミュニケーション』（共著）、「With Respect to the Japanese」（共著）。コミュニケーション博士。

ビジネスと人権—ダイバーシティ・マネジメントの根幹にあるもの—

第2回
(11/20)

1. グローバル化時代のビジネス戦略：グローバル・バリューチェーンの中の日本企業
2. 「ビジネスと人権」にかかわる国内外の環境変化
3. 人権デューデリジェンスとは
4. 今後のビジネス展開への示唆

※受講者同士のディスカッションあり



関西大学 経済学部 教授 後藤 健太氏

慶応義塾大学卒業後、伊藤忠商事入社。その後、国連開発計画（UNDP）、国際労働機関（ILO）等における勤務を経て、2008年より関西大学。専門は経済発展論、グローバル・バリューチェーン、インフォーマル経済。

マネジメントの実際—グローバルリーダーに学ぶ—

第3回
(12/11)

1. 日本におけるダイバーシティの現状
2. 経営者、海外駐在経験者が語るダイバーシティ・マネジメントの実際
3. 自社のダイバーシティへの取り組み状況と課題 <グループワーク>



関西大学 国際部 教授 池田 佳子氏

ハワイ大学にてPh.Dを取得。トロント大学、名古屋大学で教鞭をとり、15年より現職。専門は国際教育、英語および日本語教育、会話分析。産官学連携プロジェクトに参加。外国人留学生と社会をつなぐ活動にも精力的に取り組む。



東亜成型株式会社 代表取締役 浦竹 重行氏

大阪市で金型製作などを手掛ける同社の3代目社長。日本人、ベトナム人、ナイジェリア人など様々な国の社員とともに働く。給与や昇格を公平とし、誰もが成長できる会社をめざす。北おおさか信用金庫SDGsコンテスト最優秀賞。



ダイハツ工業株式会社 営業CS本部 部品部 部品供給管理室
海外部品G チームリーダー 大場 公太氏

2006年中途入社。主に海外部門に従事し、欧州CBU終結PJT、新興国小型車カンパニー立ち上げ等に携わる。マレーシアプロドゥア社へも出向、経営企画部に属し、ロードマップ・方針管理、政府渉外などを担当。

・ご入力いただいた情報は、大阪商工会議所および関西大学からの各種連絡・情報提供に利用するとともに、大阪府（事業費補助金交付元）、講師に参加者名簿として提供します。これらについては、受講者ご本人に同意いただいたものとして取り扱わせていただきます。

・受講後、「受講者アンケート」のご提出がない場合、後ほどご連絡させていただく場合がございます。